

～ 学校部活動から地域部活動へ、新たな部活動のあり方 ～

中学校部活動地域展開 講演会

玉名市の「地域部活動」の啓発活動としての講演会です。

玉名市では、持続可能な新たな部活動のあり方の実現を目指して休日の地域展開を進めています。そこで、今後の中学校部活動、学校から地域へ展開する部活動のあり方を考えるための講演会を、下記のとおり開催します。小中学生保護者、ジュニアスポーツ関係者、教職員の方々をはじめ、多くの皆様にご参加いただきますようご案内します。

日 時	令和7年10月30日（木）19：00～20：50（受付 18：30）	
場 所	玉名市民会館会議棟 第1会議室 熊本県玉名市岩崎152-2	
講演内容	演題：「地域に展開するこれからの部活動」 講師：八重樫 通 氏 （茨城県部活動地域移行総括コーディネーター） 19:00～：開会（挨拶、行政説明） 19:30～：＜講 演＞ ※約1時間 20:30～：質疑・応答 20:45～：謝辞・閉会 20:50 ：散会	
対 象	どなたでも参加できます。（事前申込不要）	参加無料
主 催	玉名市教育委員会 ／ NPO法人いだてん玉名SC	
お問合せ	玉名市教育委員会（吉永） 75-1133 スポーツ振興課（中山） 75-1129	



プロフィール

■氏名

八重樫 通 Toru Yaegashi

■所属・役職

茨城県部活動地域移行総括コーディネーター

スポーツ庁技術審査委員（R5.4～R6.3）

茨城県取手市部活動推進協議会委員長

日本部活動学会会員



茨城県出身。信州大学教育学部卒業後、茨城県小中学校、行政職の勤務を経て管理職を12年間務める。つくば市立荃崎中学校及び谷田部東中学校の校長時代には公教育フレームにとらわれない様々な学校改革に取り組んできた。

特に部活動改革では、平成18年度から受益者負担や兼職兼業の活用、クラウドファンディングによる資金調達など部活動の地域移行を目指す最先端のモデル実践を積み上げるとともに、学会での発表やSNS等を通してその必要性を訴え続けてきた。その取組は文部科学省「教師のバトンプロジェクト」、スポーツ庁Web広報マガジン「デポルターレ」他、新聞・テレビ・雑誌、ネットニュースなど多くのメディアに取り上げられ、令和3年度には文部科学大臣優秀教職員（組織）として表彰された。また、令和4年3月には全国40都道府県から300以上の参加を得て自校主催「部活動改革シンポジウム」を開催して部活動改革の普及に尽力した。

「茨城県部活動改革に関する有識者会議」、「未来のブカツ」（経済産業省）、「イマ．チャレ・コンベンション」（筑波大学等）などの会議、イベントにも多数登壇している。定年退職後は私立中高一貫校の副校長を経て、現在は茨城県部活動地域移行総括コーディネーター及び企業の部活動改革アドバイザーを務めている。